

陳 情 文 書 表

1 件 名 商工業地域への用途変更、工場建設反対の要望について

2 受理年月日 平成 30 年 5 月 21 日

3 受理番号 第 1 号

4 陳 情 者 加西市下宮木町
社会福祉法人真秀会なごやか 理事長 澤中章博

5 陳情の要旨

〔陳情項目〕

- 1 用途地の見直しに対する明確な開発計画の内容説明会を迅速に実施すること。
- 2 住民理解と了承の元での計画を進めること。
- 3 上記 1、2 の結果、開発に至る場合としても、住民として領ける環境を考えた商工業地としての開発とすること。
- 4 上記が網羅されない場合は、商工業地域への変更に反対とする。

〔陳情理由〕

平成 29 年度の 11 月、2 月に土地の用途地域見直しの説明会は実施されたが、実際に住民全てに理解しやすい情報提供となっていない。当該区域の区長に地域住民への再説明会の実施を依頼したが、取り合ってもらえず、説明会が実施されない状態である。

大半の住民には、「工場地域になる」「工場が出来る」という理解はなく、合意形成のないままに計画が進んでいる状態である。

実際には、地権者への土地買収の動きや工場が建設されるという話も出ている。全ての住民の気持ちが一切理解されていない状態での土地の開発には問題があると考えます。

6 付託委員会 建設経済厚生委員会

平成30年5月27日

加西市議会 議長 衣笠 利則 様

【提出者 代表】

住 所：加西市下宮木町 576

団体名：社会福祉法人 真秀会 など

代表者職氏名：理事長 澤中 章博

【要望件名】

商工業地域への用途変更、工場建設反対の要望

1. 要望の要旨

<陳情 趣旨及び理由>

H29年度の11月、2月に土地の用途地域見直しの説明会は実施されたが、実際に住民全てに理解しやすい情報提供となっていない。当下宮木町区長に地域住民への再説明会の実施を依頼したが、取り合っていていただけず、説明会を実施出来ない状態である。

大半の住民には「工場地域になる、工場が出来る」という理解はなく、合意形成のないままに計画が進んでいる状態である。

実際には、地権者への土地買収の動きや「〇〇工場が建設される」という話も出ている。全ての住民の気持ちが一切理解されていない状態での土地の開発には問題があると考えます。

<要望 事項>

- 1 用途地の見直しに対する明確な開発計画の内容説明会を迅速に実施すること
- 2 住民理解と了承の元での計画を進めること
- 3 上記の1、2の結果、開発にいたる場合としても住民として領ける環境を考えた、商工業地としての開発とすること
- 4 上記が網羅されない場合は、商工業地域への変更を反対意見とする

署名 127名

以上のことから、要望書を提出します。